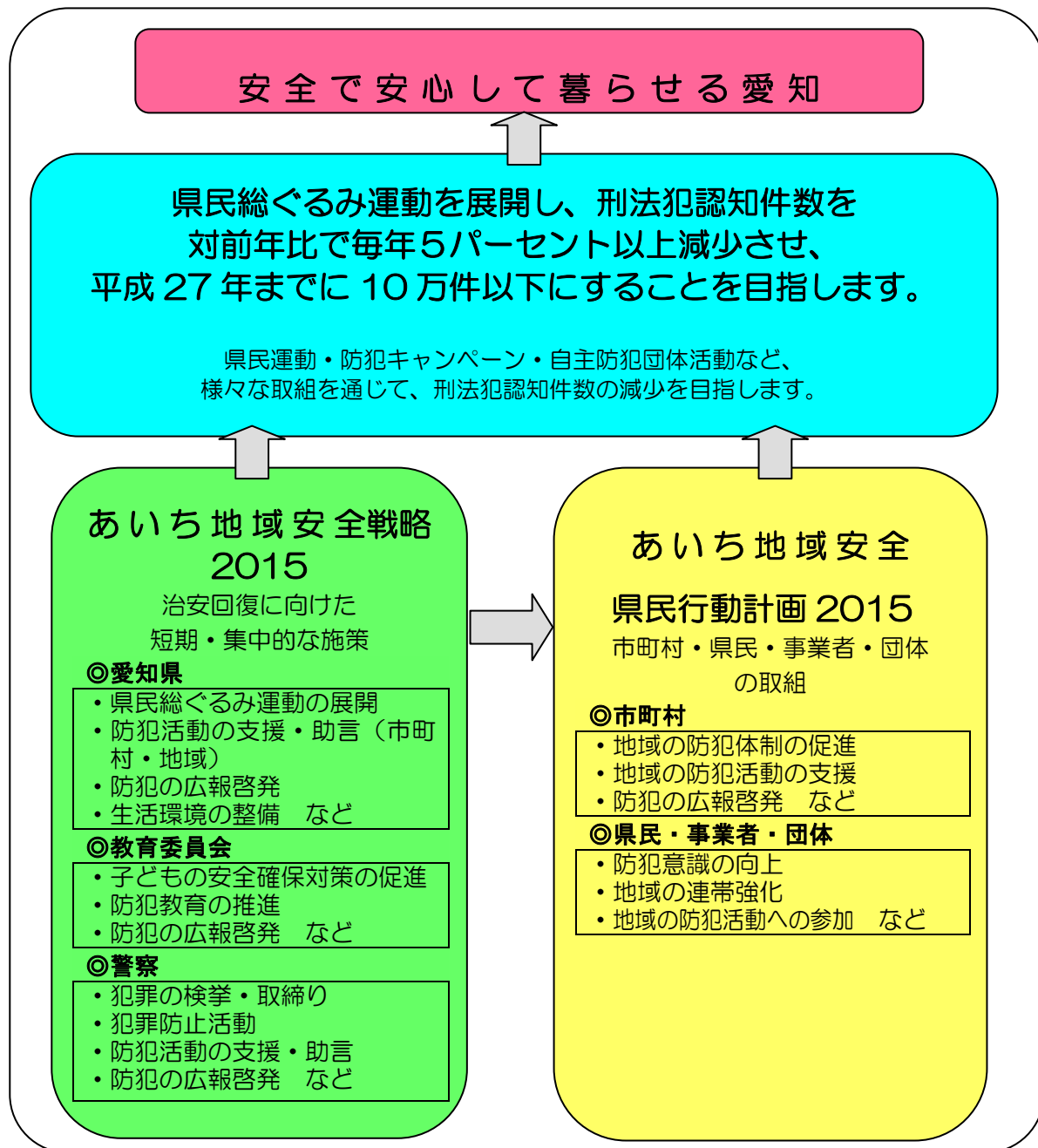


あいち地域安全県民行動計画 2015 の概要

愛知県安全なまちづくり推進協議会は、「あいち地域安全戦略 2015」に呼応して、事業者団体、地域団体等、市町村、県民がそれぞれの立場から実施すべき安全なまちづくりの取組事項をまとめた「あいち地域安全県民行動計画 2015」を策定し、県全体で犯罪のない安全なまちづくりを推進していきます。

【基本目標】

県民総ぐるみ運動を展開し、刑法犯認知件数を対前年比で毎年 5 パーセント以上減少させ、平成 27 年までに 10 万件以下にすることを目指します。



【計画期間】

平成 24 年度から平成 27 年度までの 4 年間の行動計画とします。

【新しい取組項目】

平成 18 年 5 月に県民行動計画を策定し、地域安全戦略と合わせて県、県民、事業者、団体、市町村など地域が一体となって犯罪の抑止に取り組んだ結果、平成 18 年から 23 年の 6 年間で犯罪件数を約 8 万件減少させることができました。

これまで着実な成果を上げてきた県民行動計画を継承しながら、「あいち地域安全戦略 2015」の特徴である「県民の生命と財産に大きな影響を及ぼす重大な犯罪及び多発する犯罪への重点的な対策」を明確に打ち出すため、行動計画Ⅴについては、「多発犯罪への対応」から「重大犯罪・多発犯罪への重点的な対策」に変更し、その具体的な取組を新たに追加します。

Ⅴ 重大犯罪・多発犯罪への重点的な対策

- C P 建物部品の普及を図ります。 ※ C P = Crime Prevention 防犯
- 玄関、窓のソーロックの普及を図ります。
- 窓の補助錠の普及を図ります。
- 無締まり被害防止のための広報啓発活動を実施します。
- 店舗窓口における一口広報、声かけ等により振り込め詐欺の被害を発生させないようにします。
- A T M の利用限度額を引き下げるとともに、預貯金者に対しても、払い出し限度額の引き下げを働き掛けます。
- 死角をなくすなど、万引きのしにくい店舗づくりを行います。
- 店員による積極的な声かけ、警備員の巡回など、ソフト面の対策により、万引き被害を防止します。
- 防犯タグ付値札の活用など、ハード面の対策により、万引き被害を防止します。
- 自動販売機付近にセンサーライトを設置するなど、周囲を明るくします。
- 自動販売機内に、多額の現金をためておかないようにします。
- 鍵穴や扉部分に堅固なカバーやチェーンなどを取り付けます。
- 重大犯罪・多発犯罪が多く発生する地域を重点地区に指定し、広報啓発活動、パトロール活動、専門家による防犯診断等を集中的に実施します。
- 振り込め詐欺の被害にあわないよう、日ごろから家族間のコミュニケーションを心掛け、A T M での払い出し限度額を引き下げるなどの対策を考えます。

《14 項目追加》

平成 23 年度

あいち地域安全県民行動計画
取組事項 148 項目



平成 24 年度

あいち地域安全県民行動計画 2015
取組事項 162 項目